

優れた新薬として期待されます。現在、実用化に向けてワクチンデザインの最適化や、非アルコール性肝炎など脂質異常症関連疾患に対する効果の検証に取り組んでいます。

今回の受賞を励みに、今後さらに研究を進展させ、医学の発展に貢献できるように日々精進してまいりたいと存じます。この度は誠にありがとうございます。ありがとうございました。

* * *

院外心停止患者の性別および年齢がバイスタンダー心肺蘇生の施行に及ぼす影響と神経学的予後との関連

熊本大学大学院生命科学研究部

循環器内科学講座

助教 石井 正将



この度は肥後医育振興会医学研究助成金を賜り、誠にありがとうございました。

選考委員会の先生方や関係者の皆様、ご推薦いただきました熊本大学大学院生命科学研究部循環器内科学の辻田賢一教授に心より感謝申し上げます。

私は熊本大学大学院博士課程を卒業後、京都大学大学院社会健康医学系専攻に進学し、臨床研究における研究立

案、研究デザイン、医療統計を学んで参りました。そこで得ました臨床疫学に関する知識・経験を活かして今回の Research Question に取り組んでおります。本研究では、全国における院外心停止の病院前救護の情報であるウツタインレジストリーデータを利用して解析を行いました。結果、若年女性の心停止後の神経学的予後は良好でありましたが、AEDによる除細動およびバイスタンダー CPR を受ける割合は低いという現状が明らかとなりました。若年女性において AED による除細動・バイスタンダー CPR の施行と神経学的予後良好との関連を認めたことから、若年女性の院外心停止に対する救命処置の実施割合の向上により、さらなる神経学的予後の改善が期待されました。

本研究助成金を励みに、熊本の医学・医療の発展に寄与し、さらに世界へエビデンスを発進していけるよう、よりいっそう研究に邁進して参りたいと存じます。

肥後医育塾 YouTube で公開 (令和2年度から)

熊本県医療人育成総合会議 YouTube で公開 (令和4年度から)

スマホ版もスタート!

肥後医育振興会ホームページ <http://www.119higo.com/>



肥後医育塾

- 令和2年度 「二人に一人がなる‘がん’を正しく知ろう」
- 令和3年度 「診療連携」
- 令和4年度 「3大疾病?高齢者の適切な治療?」
- 令和5年度 「ちょっと気になるその何げない症状、放置していませんか?」

◇第80回 2023年11月4日(土) @パレアホール

「耳、鼻、のど、皮膚のその症状、気になりませんか?」

座長: 折田 頼尚 氏

(熊本大学大学院 生命科学研究部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 教授)

福島 聡 氏

(熊本大学大学院 生命科学研究部 皮膚病態治療再建学講座 教授)

◇第81回 2024年 3月2日(土) @パレアホール

「サイレント・キラー(沈黙の病気)~無症状のまま進行する怖い病気~」

座長: 神波 大己 氏

(熊本大学大学院 生命科学研究部 泌尿器科学講座 教授)

田中 靖人 氏

(熊本大学大学院 生命科学研究部 消火器内科学講座 教授)